

2025年度

輸送の安全を確保する計画

1. 輸送の安全および社員等の安全衛生に関する基本方針

「安全第一、営業第二」の理念の具現化

2. 数値目標

重大交通事故

0件

対人事故件数

2023年度比10%削減

重大労働災害

0件

労働災害件数

2023年度比10%削減

3. 安全を確保するための施策

安全・安心に
働くことのできる
職場環境の整備

プロフェッショナルの
育成

安全意識向上を
目的とした運動
および取組の実施

4. 具体的取組事項

安全・安心に働くことの できる職場環境の整備

- 安全・安心に働くことのできる職場環境を全社的に整備し、職場の安全水準をより向上させる。
- 各組織における安全管理体制を強化するとともに、実施状況の全社統一評価基準に従い、評価を可視化することで継続的な改善活動を定着させる。
- 安全管理業務を支援するツールの活用を通じて、運行・整備管理者や安全・衛生管理者が社員と向き合うことのできる体制を整え、法令を遵守した安全管理の質を向上させる。
- 安全装置や安全機材を導入・検証し、局所的なリスク排除を行う。

プロフェッショナルの 育成

- 法令および社内規程に基づき、管理者・指導者に安全教育を実施することで、各事業所での交通安全および安全衛生に関する管理能力・指導能力の向上を図る。
- 職場や職種を問わず、個に応じた安全指導を通じて、プロフェッショナルとして活躍できるよう、一人ひとりの成長を促す。
- パートナーとのコミュニケーションを深め、安全に関する取り組み状況や必要な情報を定期的に確認し、継続的な改善活動を通じて共に輸送の安全を確保する。

安全意識向上を目的とした 運動および取組の実施

- 「交通事故ゼロ運動」、「労働災害ゼロ運動」、「全国安全大会」といった全社運動を実施し、安全意識向上を図る。
- 「こども交通安全教室」をはじめとした各地域での企業市民活動の実施や、安全性優良事業所「Gマーク」の取得を通じて、地域社会の一員として安全・安心に貢献する。

当社は、社会的インフラを提供する事業者として「安全第一、営業第二」の理念のもと、地域のお客様に安全・安心をお届けし続けます。安全部が主体となり、社員が安心して働くことのできる職場環境を整備するとともに、社員一人ひとりが職種を問わず、安全に関する意識や知識の向上を図ります。また、パートナーとも「人命の尊重と安全の確保」の理念を共有することで、一丸となって交通事故・労働災害の未然防止対策に取り組んでまいります。

ヤマト運輸株式会社 代表取締役社長

阿波 誠一



ヤマト運輸